

麻酔科学

【原著論文】

- 1) 内田英二,宮崎東洋,並木昭義,小川節郎,北島敏光,増田豊,巖康秀,井関雅子,的場元弘,橋爪隆弘,鈴木克巳: フェンタニルクエン酸塩含有経皮吸収型製剤 (HFT-290)のがん疼痛患者における薬物動態の検討. 臨床医薬 26(5別冊): 335-351, 2010.
- 2) Hashimoto T, Iwasaki T, Takahashi Y, Kimura Y, Nagao M, Yamaguchi S, Hamaguchi S, Kitajima T: Comparison of bupivacaine, ropivacaine, and levobupivacaine in an equal dose and concentration for sympathetic block in dogs. Reg Anesth Pain Med 35(5): 409-411, 2010.
- 3) 宮崎東洋,並木昭義,小川節郎,北島敏光,増田豊,巖康秀,内田英二,井関雅子,的場元弘,橋爪隆弘: がん疼痛に対する1日1回貼付のフェンタニルクエン酸塩経皮吸収型製剤の第II相臨床試験. 癌と化学療法 37(9): 1747-1752, 2010.
- 4) 内田英二,宮崎東洋,並木昭義,小川節郎,北島敏光,増田豊,巖康秀,井関雅子,的場元弘,橋爪隆弘,鈴木克巳: がん疼痛に対するHFT-290の第III相臨床試験-用量換算検証試験-. 臨床医薬 26(9別冊): 649-660, 2010.
- 5) 濱口眞輔,手塚薫子,萩野谷真人,橋本智貴,大谷太郎,寺島哲二,永尾勝,北島敏光,稲見聡,種市洋,野原裕: 脊椎手術時のMEP変動と麻酔法との関係に関する検討. 脊髄機能診断学 32(1): 120-125, 2010.
- 6) Tezuka N, Egawa H, Fukagawa D, Yamaguchi S, Hamaguchi S, Kitajima T, Minami J: Assessment of QT interval and QT dispersion during electroconvulsive therapy using computerized measurements. J ECT 26(1): 41-46, 2010.
- 7) Usui Y, Kobayashi T, Kakinuma H, Watanabe K, Kitajima T, Matsuno K: An anatomical basis for blocking of the deep cervical plexus and cervical sympathetic tract using an ultrasound-guided technique. Anesth Analg 110(3): 964-968, 2010.
- 8) Otani T, Shinozaki M, Takahashi Y, Ikeda T, Kimura Y, Nagao M, Yamaguchi S, Kitajima T: Comparison of 2% mepivacaine, clipping, and radiofrequency thermocoagulation for duration and magnitude of action in peripheral arterial blood flow induced by sympathetic block in anesthetized dogs. Reg Anesth Pain Med 35(6): 525-528, 2010.

【症例報告】

- 1) 手塚薫子,濱口眞輔,國分伸一,橋本智貴,寺島哲二,池田知史,永尾勝,北島敏光: 非定型抗精神病薬の投与が奏功したセネストパチーの治療経験. 慢性疼痛 29(1): 69-72, 2010.

【総説等】

- 1) 山口重樹,北島敏光: がん患者さんにおけるオピオイド製剤の使い方. 実験治療 697: 15-27, 2010.
- 2) 山口重樹,北島敏光, Taylor DR: 非がん性の慢性疼痛患者へのオピオイド処方についての注意点. ペインクリニック 31(5): 657-660, 2010.
- 3) 北島敏光: 頭痛に関するペインクリニックの進歩. 日本頭痛学会誌 37: 40-43, 2010.
- 4) 濱口眞輔: サーモグラフィ計測器. 医療機器学 80(3): 226-233, 2010.
- 5) 北島敏光: 頭痛. 総合診療マニュアル 5-10, 2010.

- 6) 濱口眞輔: 神経障害性疼痛. 各疾患領域の治療の現状とメディカルニーズDATA BOOK 412-421, 2010.
- 7) 濱口眞輔: 痛みの評価法. ペインクリニック 31(8): 1085-1093, 2010.
- 8) 山口重樹,北島敏光: アセトアミノフェンの新たな展開. ペインクリニック 31(別冊秋号): S255-S270, 2010.
- 9) 山口重樹,北島敏光: よくある関連痛とその診断. がん患者と対症療法 21(2): 28-35, 2010.
- 10) 山口重樹,北島敏光, Taylor DR: オピオイドの乱用と依存の予防と治療. ペインクリニック 31(11): 1459-1475, 2010.
- 11) 濱口眞輔: 痛みの評価法. 麻酔科学レクチャー 2(4): 613-619, 2010.
- 12) 山口重樹,北島敏光, Taylor DR: 非がん性慢性疼痛へのオピオイド使用. 麻酔科学レクチャー 2(4): 658-667, 2010.

【その他の学術論文】

- 1) 濱口眞輔: 文献抄訳 Electrocardiographic and hemodynamic effects of intravenous infusion of bupivacaine,ropivacaine,levobupivacaine,and lidocaine in anesthetized ewes. ペインクリニック 31(1): 106, 2010.
- 2) 矢崎美和, 濱口眞輔: 文献抄訳 Ketamine inhibits transcription factors activator protein 1 and nuclear factor- κ B, interleukin-8 production, as well as CD11b and CD16 expression: Studies in human leukocytes and leukocytic cell lines. ペインクリニック 31(7): 961, 2010.
- 3) 北島敏光: 日本ペインクリニック学会第44回大会. 臨床麻酔 34(8): 1355-1356, 2010.
- 4) 並木昭義, 長橋巧, 橋爪圭司, 濱口眞輔, 御村光子: 日本ペインクリニック学会第44回大会をふりかえって. ペインクリニック 31(9): 1143-1173, 2010.
- 5) 濱口眞輔, 北島敏光: 質疑応答 全身麻酔や脊髄くも膜下麻酔を避けたい下肢の手術の末梢神経ブロックについて. 臨床麻酔 34(9): 1482-1483, 2010.
- 6) 金子瑞恵,永尾勝: 文献抄訳 Diagnosis of fibromyalgia syndrome : A comparison of Association of the Medical Scientific Societies in Germany,Survey,and American College of Rheumatology Criteria. ペインクリニック 31(10): 1393, 2010.

【学術書】

- 1) 篠崎未緒,北島敏光: 変形性股関節症. 小川節郎, 整形外科ペインクリニック. 克誠堂出版. pp.173-177, 2010.
- 2) 山口重樹,北島敏光: 変形性膝関節症. 小川節郎, 整形外科ペインクリニック. 克誠堂出版. pp.178-185, 2010.
- 3) 山口重樹,北島敏光: 足関節の痛み. 小川節郎, 整形外科ペインクリニック. 克誠堂出版. pp.186-194, 2010.
- 4) 山口重樹,北島敏光: 知覚神経ブロック. 花岡一雄, 癌性疼痛. 克誠堂出版. pp.210-226, 2010.
- 5) 濱口眞輔, 永尾勝: 変形性関節疼痛の薬剤選定基準の実際. 慢性疼痛における薬剤選定と治療薬開発. 技術情報協会. pp.151-155, 2010.

【学会・研究会発表】

- 1) 山口重樹: 手術侵襲とストレス反応. 岡山New Opioid研究会, 岡山, 2010-1-23.
- 2) 濱口眞輔: ペインクリニック外来での疼痛治療ー整形外科領域の疾患と薬物療法を中心にー. 第1

回獨協医科大学整形外科同門会特別講演会, 宇都宮, 2010-2.

- 3) 手塚薫子, 濱口眞輔, 萩野谷真人, 橋本智貴, 大谷太郎, 寺島哲二, 永尾勝, 北島敏光, 稲見聡, 種市洋, 野原裕: 脊椎手術のMEP変動と麻酔法との関係に関する検討. 第32回脊髄機能診断研究会, 宇都宮, 2010-2.
- 4) 山口重樹: オピオイドを用いたがん疼痛治療. 臨床消化器外科フォーラム in 栃木, 宇都宮, 2010-2-5.
- 5) 山口重樹: がん疼痛治療の新しい展開. 緩和医療検討会, 山形, 2010-2-19.
- 6) 山口重樹: がん性疼痛の評価と治療. 栃木県立がんセンター緩和ケア研修会, 宇都宮, 2010-2-20.
- 7) 橋本智貴, 山口重樹, 白川賢宗, 北島敏光: ミルタザピンが有効であった抑うつ, 不安を伴ったがん性疼痛の一例. 第39回日本慢性疼痛学会, 東京, 2010-2-26.
- 8) 山口重樹, 北島敏光, Taylor DR: 米国の慢性疼痛に対するオピオイド治療を見学して: Dr.Taylor の包括的治療の試み. 第39回日本慢性疼痛学会, 東京, 2010-2-26.
- 9) 手塚薫子, 濱口眞輔, 國分伸一, 橋本智貴, 寺島哲二, 池田知史, 永尾勝, 北島敏光: セネストパチー患者への非定型抗精神病薬の効果. 第39回日本慢性疼痛学会, 東京, 2010-2-27.
- 10) 山口重樹, 北島敏光, Taylor DR: 米国におけるオピオイド濫用・耽溺とその治療: Dr.Taylor の Pain Clinic Officeを訪れて. 第39回日本慢性疼痛学会, 東京, 2010-2-27.
- 11) 寺島哲二, 山口重樹, 橋本智貴, 北島敏光: 詐病と虚偽性障害の鑑別に苦慮した外傷性脊椎症の一例. 第39回日本慢性疼痛学会, 東京, 2010-2-27.
- 12) 藤井宏一, 山口重樹, 池田知史, 永尾勝, 北島敏光: 腰下肢痛を訴え, ポジトロン放射形断層撮影により確定診断に至ったがん性髄膜炎の一例. 第39回日本慢性疼痛学会, 東京, 2010-2-27.
- 13) 濱口眞輔: オピオイドを用いた非がん性慢性疼痛の治療. 日本ペインクリニック学会第12回北関東地方会, 下野, 2010-3-6.
- 14) 山口重樹, 橋本智貴, 白川賢宗, 濱口眞輔, 北島敏光: 脊椎転移に伴う動作時の突出痛に対するストロンチウム治療の有用性. 日本ペインクリニック学会第13回北関東地方会, 下野, 2010-3-6.
- 15) 濱口眞輔, 白川賢宗, 大谷太郎, 寺島哲二, 池田知史, 木村嘉之, 永尾勝, 山口重樹, 北島敏光: 心因性疼痛の診断で紹介された難治性顔面痛症例の治療経験. 日本ペインクリニック学会第14回北関東地方会, 下野, 2010-3-6.
- 16) 山口重樹: 麻酔薬の進歩は麻酔中の血糖管理の考え方を考える? 第14回CCM (Critical Care Medicine) 輸液・栄養研究会, 東京, 2010-3-13.
- 17) 山口重樹: レボブピバカインの基礎と臨床~交感神経への影響について~. 東京女子医科大学麻酔カンファレンス, 東京, 2010-3-13.
- 18) Kimura Y, Yamaguchi S, Kitajima T, Arendt-Nielsen L: Sympathetic vasoconstrictor response at myofascial trigger points. International Anesthesia Research Society 2010 Annual Meeting, Honolulu, 2010-3-20.
- 19) Funada A, Yamaguchi S, Kimura Y, Kitajima Y, Imai Y: Comparison of recovery of psychomotor function between fentanyl and remifentanyl after total intravenous anesthesia with propofol in patients undergoing elective surgery. International Anesthesia Research Society 2010 Annual Meeting, Honolulu, 2010-3-20.
- 20) 山口重樹: オピオイドを用いた慢性疼痛治療の光と影: 患者の生活改善をめざして. Non-Cancer Pain Web Conference, webカンファレンス, 2010-4-12.
- 21) 山口重樹: 緩和医療の必要性と基礎研究のあり方. 星薬科大学シンポジウム, 東京, 2010-4-17.
- 22) 寺島哲二, 山口重樹, 北島敏光, 福島央之, 堀雄一: マウス坐骨神経部分損傷モデルにおける脊髄後角表層のセロトニン3型受容体の発現について. 第14回日本神経麻酔・集中治療研究会, 松本, 2010-4-24.
- 23) 白川賢宗, 山口重樹, 北島敏光, 和氣晃司, 長井敏明, 前川正夫, 堀雄一, 五反田純: 術前D-セ

- リン血中濃度と術後疼痛との関連について. 第14回日本神経麻酔・集中治療研究会, 松本, 2010-4-24.
- 24) 國分伸一, 山口重樹, 高薄敏史, 北島敏光, 長井敏明, 田中志歩, 大坪俊紀, 堀雄一: セボフルランの最小肺胞内濃度 (MAC) 値に対するシンタキシン1A遺伝子ノックアウトの影響. 第14回日本神経麻酔・集中治療研究会, 松本, 2010-4-24.
 - 25) 山口重樹: レミフェンタニルの Up To Date 手術侵襲とストレス反応. 全静脈麻酔講演会 in 弘前, 弘前, 2010-5-8.
 - 26) 山口重樹: がん医療に携わる医師に対するコミュニケーション技術. がん医療に携わる医師に対するコミュニケーション技術研修会, 柏, 2010-5-22.
 - 27) Terashima T, Yamaguchi S, Kitajima T, Hori Y: Single-cell RT-PCR analysis of expression of serotonin type 3 receptors in superficial dorsal horn neurons in peripheral nerve-injured mice. The Third International Congress on Neuropathic Pain, Athens, 2010-5-29.
 - 28) 濱口眞輔: 心臓麻酔時における聴覚誘発反応測定装置 aepEX の使用経験. Neuro Anesthetic Monitoring 研究会, 福岡, 2010-6-3.
 - 29) 濱口眞輔: 慢性疼痛の症例検討～薬剤選定・治療のプロセスと今後求められる治療薬～. 技術情報協会, 東京, 2010-6.
 - 30) 景山めぐみ, 山口重樹, 金子瑞恵, 手塚薫子, 東奈央子, 北島敏光: 修正電気痙攣療法に伴う QT dispersion の変化に対するレミフェンタニルの効果. 日本麻酔科学会第57回学術集会, 福岡, 2010-6-4.
 - 31) 石川和由, 東奈央子, 山口重樹, 木村嘉之, 濱口眞輔, 北島敏光: プロポフォール・レミフェンタニルを用いた全静脈麻酔下でのロクロニウム持続投与時間の違いによる自然回復時間の検討. 日本麻酔科学会第57回学術集会, 福岡, 2010-6-4.
 - 32) 國分伸一, 山口重樹, 北島敏光, 長井敏明, 大坪俊紀, 堀雄一: Sevoflurane の MAC 値に対するシンタキシン1A遺伝子ノックアウトの影響. 日本麻酔科学会第57回学術集会, 福岡, 2010-6-4.
 - 33) 白川賢宗, 山口重樹, 北島敏光, 五反田純, 長井敏明, 堀雄一: 術前D-セリン血中濃度と術後疼痛との関連について関する検討. 日本麻酔科学会第57回学術集会, 福岡, 2010-6-4.
 - 34) 渡辺正嗣, 山口重樹, 白川賢宗, 永尾勝, 池田知史, 北島敏光: 人工心肺移行前の神経内分泌反応を抑制するために必要なレミフェンタニル投与量について. 日本麻酔科学会第57回学術集会, 福岡, 2010-6-5.
 - 35) 大谷太郎, 山口重樹, 橋本智貴, 白川賢宗, 濱口眞輔, 北島敏光: 終末期ではないがん疼痛患者における FN による MC の発生頻度について. 日本麻酔科学会第57回学術集会, 福岡, 2010-6-5.
 - 36) 山口重樹: がん性疼痛の評価と治療. 上都賀病院緩和ケア研修会, 鹿沼, 2010-6-13.
 - 37) 山口重樹, 橋本智貴, 木村嘉之, 北島敏光, 佐伯吉規, 下田和孝, 岸田さな江, 恵川宏敏, 植木敬介, 古市照人, 志真泰夫: 研修医を対象とした緩和ケア研修会(日本緩和医療学会 PEACE プロジェクト) の試み. 第15回日本緩和医療学会, 東京, 2010-6-18.
 - 38) 白川賢宗, 山口重樹, 橋本智貴, 北島敏光, 江島泰生, 玉置幸久, 楫靖, 恵川宏敏, 植木敬介: ストロンチウム-89 の疼痛緩和治療成績向上のためのガイドラインの作成: ペインクリニック医と放射線科医の役割について. 第15回日本緩和医療学会, 東京, 2010-6-19.
 - 39) 恵川宏敏, 山口重樹, 橋本智貴, 白川賢宗, 木村嘉之, 北島敏光: がん性疼痛患者へのミルタザピンの使用経験. 第15回日本緩和医療学会, 東京, 2010-6-19.
 - 40) 橋本智貴, 山口重樹, 白川賢宗, 岸田さな江, 北島敏光: 突出痛に対するオピオイドレスキュー薬のタイトレーション. 第15回日本緩和医療学会, 東京, 2010-6-19.
 - 41) 山口重樹: モルヒネを語る: 誕生から200年を超えた鎮痛薬. 第15回日本緩和医療学会, 東京, 2010-6-19.
 - 42) 山口重樹: 慢性疼痛におけるオピオイド鎮痛薬の光と影. Janssen Pharma Scientific Series for

Pain, 東京, 2010-6-26.

- 43) 山口重樹: アセトアミノフェンを語る. 第32回日本疼痛学会, 京都, 2010-7-2.
- 44) 山口重樹: 慢性疼痛治療に対するオピオイド鎮痛薬に使用法―“慢性疼痛に対するオピオイド治療の光と影”を考える. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-2.
- 45) 山口重樹: 一味違う麻酔科医/ペインクリニック医のがん疼痛治療. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-2.
- 46) 濱口眞輔, 小泉妹子, 矢崎美和, 手塚薫子, 木村嘉之, 永尾勝, 北島敏光: 当院における慢性疼痛患者に対するフェンタニル貼付剤の使用状況. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-2.
- 47) 東奈央子, 山口重樹, 深川大吾, 篠崎未緒, 濱口眞輔, 北島敏光: オピオイド治療中の慢性疼痛患者の妊娠について. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-2.
- 48) 白川賢宗, 山口重樹, 橋本智貴, 恵川宏敏, 北島敏光, 江島泰生, 玉置幸久: スترونチウム-89の疼痛緩和治療におけるペインクリニック医と放射線科医の役割について. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-2.
- 49) 臼井要介, 白川香, 水谷彰仁, 北島敏光, 松野健二郎: Fresh cadaverを用いた肩の滑液包内へ注入した色素の広がり. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-2.
- 50) 根本興平, 濱口眞輔, 小泉妹子, 白川賢宗, 池田知史, 永尾勝, 北島敏光: 薬物療法と神経ブロックが奏効したFBSSの治療経験. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-3.
- 51) 橋本智貴, 山口重樹, 白川賢宗, 恵川宏敏, 北島敏光: がん性疼痛を訴える患者に認められたオピオイドの乱用と依存. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-3.
- 52) 國分伸一, 山口重樹, 渡辺正嗣, 岩崎忠臣, 白川賢宗, 北島敏光: 突出痛に対するオピオイドレスキュー薬のタイトレーションについての試み. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-3.
- 53) 景山めぐみ, 山口重樹, 高薄敏史, 木村嘉之, 池田知史, 永尾勝, 濱口眞輔, 北島敏光: 慢性疼痛の治療に処方されたリン酸コデインによるせん妄について. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-3.
- 54) 石川和由, 金子瑞恵, 深川大吾, 山口重樹, 北島敏光: 慢性疼痛に対するオピオイド治療の睡眠障害に対するミルタザピンの有効性. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-3.
- 55) 金子瑞恵, 山口重樹, 古川直樹, 藤井宏一, 高橋良享, 濱口眞輔, 北島敏光: 慢性疼痛に対するオピオイド治療の嘔気, 食欲不振へのミルタザピンの有効性. 日本ペインクリニック学会第44回大会, 京都, 2010-7-3.
- 56) 山口重樹: 慢性疼痛におけるオピオイドの光と影. 第8回整形外科痛みを語る会, 淡路島, 2010-7-17.
- 57) 山口重樹: 多様化するオピオイドの臨床“慢性疼痛に対するオピオイド治療の光と影”を考える. 東京麻酔専門医会, 東京, 2010-7-17.
- 58) 山口重樹: がん医療に携わる医師に対するコミュニケーション技術. がん医療に携わる医師に対するコミュニケーション技術研修会, 柏, 2010-7-24.
- 59) 山口重樹: オピオイドを用いた慢性疼痛治療の光と影―患者の生活改善を目指して―. 第1回福島慢性疼痛研究会, 福島, 2010-7-29.
- 60) 山口重樹: フェンタニルが変えるがん疼痛治療について. 緩和医療学術講演会, 筑波, 2010-7-31.
- 61) 濱口眞輔: 1 day typeの経皮吸収型持続性がん疼痛治療薬の使用経験. 第5回栃木県立がんセンター勉強会, 宇都宮, 2010-8.
- 62) 山口重樹: 慢性疼痛治療におけるオピオイドの乱用と依存について～欧米の事情から学ぶこと～. 第31回鎮痛薬・オピオイドペプチドシンポジウム, 名古屋, 2010-8-27.
- 63) 山口重樹: ストレスフリー麻酔の現状と未来～周術期血糖コントロールと予後の関わり～.

Anesthesiology Sciences Meeting, 東京, 2010-8-28.

- 64) 山口重樹: トラマドールと各種オピオイド製剤の特徴を考える. 第6回がんセンター緩和ケア勉強会, 宇都宮, 2010-8-30.
- 65) Kitajima T, Hashimoto T, Iwasaki T, Takahashi Y, Kimura Y, Nagao M, Yamaguchi S, Hamaguchi S: Local anesthetics for sympathetic block. 13th World Congress on Pain, Montreal, 2010-8-31.
- 66) Takasusuki T, Xu Q, Yaksh TL: Regulation of spinal substance p release by intrathecal calcium channel blockade and gabapentin. 13th World Congress on Pain, Montreal, 2010-9-2.
- 67) 山口重樹: ストレスフリー麻酔の現状と未来～周術期血糖コントロールと予後の関わり～. 第2回関西レミフェンタニル学術集会, 大阪, 2010-9-4.
- 68) 山口重樹: レボブピバカインを語る. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部 第50回合同学術集会, 東京, 2010-9-11.
- 69) 山口重樹: 術中のブドウ糖投与について語る. 第3回日本蘇生科学シンポジウム, さいたま, 2010-9-12.
- 70) 山口重樹: フェンタニルが変える癌疼痛治療について. がん性疼痛治療を考える, 加古川, 2010-9-16.
- 71) 山口重樹, 寺島哲二, 金子瑞恵, 古川直樹, 濱口眞輔, 北島敏光: 小児におけるフェンタニルの離脱症候群. 日本小児麻酔学会 第16回学術集会, 倉敷, 2010-9-18.
- 72) 寺島哲二, 山口重樹, 石川和由, 深川大吾, 濱口眞輔, 北島敏光: 診断・治療に苦慮している小児 complex regional pain syndrome type I の1例. 日本小児麻酔学会 第16回学術集会, 倉敷, 2010-9-19.
- 73) 山口重樹: がん性疼痛の評価と治療. 国立がんセンター東病院緩和ケア研修会, 柏, 2010-9-19.
- 74) 山口重樹, 北島敏光, 岸田さな江, 恵川宏敏, 植木敬介, 森実朋子, 岩瀬利康, 越川千秋, 橋本智貴, 白川賢宗: オピオイドの光と影: 医療用麻薬の適正使用について欧米から学ぶこと. 第4回日本緩和医療学会, 鹿児島, 2010-9-26.
- 75) 恵川宏敏, 山口重樹, 濱口眞輔, 北島敏光: オピオイドが無効であった帯状疱疹後神経痛(PHN)に対し漢方治療が奏功した一例. 日本東洋医学会関東甲信越支部栃木県部会第17回学術集会, 宇都宮, 2010-9-26.
- 76) 北島敏光, 恵川宏敏, 山口重樹, 濱口眞輔: 高齢者の腰椎分離すべり症に薏苡仁湯が著効した1例. 日本東洋医学会関東甲信越支部栃木県部会第17回学術集会, 宇都宮, 2010-9-26.
- 77) 濱口眞輔, 藤岡照久, 萱嶋香子, 寺島哲二, 恵川宏敏, 山口重樹, 北島敏光: 薬物療法と神経ブロックが奏効した failed back surgery syndrome の治療経験. 日本東洋医学会関東甲信越支部栃木県部会第17回学術集会, 宇都宮, 2010-9-26.
- 78) 山口重樹: レミフェンタニルの Up to Date ～手術侵襲とストレス反応～. レミフェンタニル WEB講演会, webカンファレンス, 2010-9-28.
- 79) 山口重樹: がん性疼痛の評価と治療. 足利赤十字病院緩和ケア研修会, 足利, 2010-10-2.
- 80) 山口重樹: がん性疼痛の評価と治療. 大田原赤十字病院緩和ケア研修会, 大田原, 2010-10-10.
- 81) Takasusuki T, Yaksh TL: Intrathecal ziconotide and gabapentin attenuate nociceptive behavior and substance P release. 5th Annual Frontiers of Clinical Investigation Symposium Bench to Bedside: Pain, San Diego, 2010-10-14.
- 82) Takasusuki T, T.L.Yaksh: Intrathecal and systemic gabapentin blocks formalin evoked substance P release from small primary afferents. American Society of Anesthesiologists annual meeting 2010, San Diego, 2010-10-19.
- 83) Kato Y, Higashi Y, Yamaguchi S, Minami J, Kitajima T, Nakagawara M, Sawada Y: A Long-term accuracy of noninvasive beat-by-beat blood pressure measurement under anesthesia.

- American Society of Anesthesiologists annual meeting 2010, San Diego, 2010-10-17.
- 84) Yamaguchi Y, Higashi N, Ishikawa K, Nagao M, Kitajima T: Attempting to attenuate neuroendocrine stress and maintain normoglycemia by remifentanyl. American Society of Anesthesiologists annual meeting 2010, San Diego, 2010-10-19.
 - 85) 萱島香子, 山口重樹, 大谷太郎, 松澤理恵, 北島敏光: 高用量のレミフェンタニルとプロポフォールにても安定した循環動態を維持することができなかった褐色細胞腫の一例. 第17回日本静脈麻酔学会, 弘前, 2010-10-30.
 - 86) 山口重樹: オピオイドを用いた慢性疼痛治療の光と影—患者の生活改善を目指して—. 慢性疼痛治療懇話会 in 小山, 小山, 2010-10-28.
 - 87) 濱口眞輔, 大谷太郎, 白川賢宗, 寺島哲二, 池田知史, 木村嘉之, 永尾勝, 北島敏光: 心臓麻酔時における聴覚誘発反応測定装置 aepEXの使用経験. 心臓血管麻酔学会第15回学術大会, 東京, 2010-10.
 - 88) 大谷太郎, 國分伸一, 東奈央子, 濱口眞輔, 北島敏光: 僧房弁置換術において人工心肺離脱後にARDSを生じた一例. 心臓血管麻酔学会第15回学術大会, 東京, 2010-10.
 - 89) 山口重樹: オピオイドを用いた慢性疼痛治療の光と影—患者の生活改善を目指して—. 慢性疼痛治療懇話会 in 足利, 足利, 2010-11-25.
 - 90) 大谷太郎, 山口重樹, 萱嶋香子, 松澤理絵, 北島敏光: レミフェンタニルを用いた rapid sequence induction の試み. 第17回日本静脈麻酔学会, 弘前, 2010-10-30.
 - 91) 山口重樹, 大谷太郎, 萱嶋香子, 松澤理恵, 北島敏光: レミフェンタニルとプロポフォールにおけるレミフェンタニルによる心拍数, 血圧の減少効果の相違. 第17回日本静脈麻酔学会, 弘前, 2010-10-30.
 - 92) 滝口鉄郎: 脊椎管の中の出来事. 日本臨床麻酔学会第30回大会, 徳島, 2010-11-5.
 - 93) 松澤理恵, 山口重樹, 石川和由, 深川大吾, 濱口眞輔, 北島敏光: 術後の唾液腺型高アマラーゼ血症の一例. 日本臨床麻酔学会第30回大会, 徳島, 2010-11-6.
 - 94) 山口重樹, 松澤理恵, 深川大吾, 石川和由, 濱口眞輔, 北島敏光: 脊椎くも膜下穿刺の感覚に及ぼす針先の形状について. 日本臨床麻酔学会第30回大会, 徳島, 2010-11-6.
 - 95) 寺島哲二, 山口重樹, 石川和由, 深川大吾, 濱口眞輔, 北島敏光: 異なった経過をたどった小児 complex regional pain syndrome I の2例. 日本臨床麻酔学会第30回大会, 徳島, 2010-11-6.
 - 96) 佐伯吉規, 前澤怜華, 倉沢和宏, 濱口眞輔, 下田和孝: 膠原病患者のこころのケアについて. 第23回日本総合病院精神医学会総会, 東京, 2010-11.
 - 97) 濱口眞輔: ペインクリニックでの疼痛治療—整形外科領域患者の薬物療法を中心に—. 旭川脊椎懇話会・三木会合同講演会, 旭川, 2010-11.
 - 98) 山口重樹: 線維筋痛症に対するオピオイドの適正使用について. 第3回日本線維筋痛症学会, 東京, 2010-11-13.
 - 99) 山口重樹: アセトアミノフェンを語る. 第3回日本線維筋痛症学会, 東京, 2010-11-13.
 - 100) 山口重樹: がん性疼痛の評価と治療. 栃木県立がんセンター緩和ケア研修会, 宇都宮, 2010-11-14.
 - 101) Takasusuki T, Yaksh TL: Role of spinal calcium channel subtypes in modulation of intraplantar formalin evoked flinching and substance P release. 40th Society for Neuroscience annual meeting, San Diego, 2010-11-14.
 - 102) Kokubu S, Fukuda S, Shirakawa M, Fukushima T, Yamaguchi S, Fujiwara T, Akagawa K, Hori Y: Effects of HPC1/syntaxin 1A gene knockout on general anesthetic actions of sevoflurane. 40th Society for Neuroscience annual meeting, San Diego, 2010-11-17.
 - 103) 山口重樹: ストレスフリー麻酔の現状と未来～周術期血糖コントロールと予後の関わり～. 第14回岩手麻酔研究会, 盛岡, 2010-11-20.
 - 104) 山口重樹: 痛みを悩む患者のために: 痛みと闘う医師からのメッセージ. 緩和ケア講演会, 真岡,

2010-11-24.

- 105) 萩野谷真人, 佐伯吉規, 濱口眞輔, 北島敏光, 下田和孝: 術後せん妄予防を目指した麻酔の工夫. 第23回総合病院精神医学会, 東京, 2010-11-26.
- 106) 濱口眞輔, 萩野谷真人, 手塚薫子, 佐伯吉規, 北島敏光, 下田和孝: ペインクリニック外来と精神科外来の連携を中心とした疼痛疾患の治療. 第23回総合病院精神医学会, 東京, 2010-11-26.
- 107) 山口重樹, 北島敏光, Taylor DR, Rhönisch M: 慢性疼痛治療におけるオピオイドの光と影: 欧米から学ぶこと. 第3回日本運動器研究会, 名古屋, 2010-11-27.
- 108) 山口重樹: オピオイド(麻薬鎮痛薬)製剤の適正使用について. 獨協医科大学病院医療安全講習会, 壬生, 2010-11-30.
- 109) 越路千佳子, 土肥豊, 増山裕信, 泉さや香, 和久井崇大, 麻野和宏, 今井裕, 金子瑞恵, 藤井宏一, 深川大吾, 篠崎未緒, 北島敏光: 口唇口蓋裂における海外医療援助活動について. 第38回獨協医学会, 壬生, 2010-12-4.
- 110) 大谷太郎, 山口重樹, 濱口眞輔, 北島敏光: Comparison of 2% mepivacaine, clipping and radiofrequency thermocoagulation for duration and magnitude of action in peripheral arterial blood flow induced by sympathetic block in anesthetized dogs. 第38回獨協医学会, 壬生, 2010-12-4.
- 111) 山口重樹: がん医療に携わる医師に対するコミュニケーション技術. がん医療に携わる医師に対するコミュニケーション技術研修会, 徳島, 2010-12-4.
- 112) 濱口眞輔: アンドテック. 慢性疼痛の症例検討～薬剤選定・治療プロセスと今後求められる治療薬～, 東京, 2010-12.
- 113) 濱口眞輔: 技術情報協会. 慢性疼痛における薬物治療の現状と今後求められる薬剤～整形外科領域における難治性神経障害性疼痛の薬物療法～, 東京, 2010-12.
- 114) 山口重樹: レミフェンタニルのUp to Date ～手術侵襲とストレス反応～. レミフェンタニルWEB講演会, webカンファレンス, 2010-12-20.

【学術賞】

- 1) 滝口鉄郎: 脊椎管の中の出来事. 第30回日本臨床麻酔学会, 日本臨床麻酔学会 小坂二度見記念賞, 2010-11-5.